

新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに関する件

令和5年6月10日
支部長 宮川交立

新型コロナが5類に変更され、日本ソフトボール協会から、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの撤廃が表明されました。また、神奈川県協会の連絡や、横須賀市学校施設貸し出し通達で、健康管理表の提出不要などが表明されています。

このような状況を踏まえ、（県少連）横須賀支部の新型コロナウイルス感染症ガイドラインも見直すべきと考え、以下のご提案をいたします。

1. 新型コロナ対策ガイドラインの扱いについて

- ・（県少連）横須賀支部の新型コロナウイルス感染症ガイドラインの適用を廃止する。

2. 当分の間の対策実施

コロナ感染が完全に収まっているわけではないので、当分の間、以下の対応をお願いしたい。

（1）マスクの着用は任意とする。感染防止のため必要と思われる場合は着用する。

（2）3密を避けることについて

- ・参加者の人数制限は行わない。
- ・抽選会、開会式、閉会式は実施する。内容は検討する。
- ・応援などの発声は制限しない。ただし、過度の発声と判断した時は、指導する。

（3）体調管理の徹底について

- ・体調管理表は撤廃する。
- ・体調不良の人の参加はさせない事を徹底する。
（体温37.5° 以上の人の参加をさせないなど。）

（4）衛生管理の徹底について

- ・衛生管理は各チームの責任で行う。必要な消毒液、用具などを準備しておく。

以上